

京都大学 障害学生支援を語るーこれまでとこれから

バリアフリーシンポジウム

2019 日時 会場 2月22日[金]13:30~17:00

京都大学 国際科学イノベーション棟・5階・シンポジウムホール

京都市左京区吉田本町 京都大学吉田キャンパス 本部構内

<https://www.saci.kyoto-u.ac.jp/access/>

大学における障害のある学生への支援は、少しずつ広まりを見せている。障害者権利条約への批准や障害者差別解消法が施行した影響もあり、各大学における課題認識は高まっているが、本来、このような取り組みは、大学としての普遍的な価値・役割である。障害学生支援の取り組みは、大学の過去や現在を映し出しているとも言えるのである。本シンポジウムでは、組織としての社会的責任という文脈にとどまらず、より本質的な部分に立ち返って大学での支援について考える機会としたい。すでに新しい時代ははじまっているという言い方もできるが、そのなかでの大学が向かうべき方向を展望する。

参加される方は、必ず事前申込をお願いします。定員：150名
申込：1月15日(火曜日)~1月31日(木曜日) 参加費：無料

申込は、以下のWebページにある申込フォームからお願いします
<https://goo.gl/forms/J3xyUeCcy9k060wz2>

※申込フォームへは、障害学生支援ルーム又は高等教育アクセシビリティプラットフォーム(HEAP)のWebページからもアクセスすることが可能です。フォームを利用できない方は、メール又は電話にて受け付けます。
●手話通訳、PC文字通訳を用意します。その他、配慮等が必要である場合は、申込フォームにてお申し出ください。

【情報交換会：同日開催】 定員：70名(対象：高等教育機関の教職員のみ)

日時：2月22日(金) 17:30~19:30

場所：カンフォア(京大正門前カフェレストラン)

参加費：3,000円 ※当日徴収(キャンセルは3日前まで)

●情報保障等の配慮が必要である場合は、申込時にお申し出ください。

主催：京都大学 学生総合支援センター

共催/受付事務局：

京都大学 高等教育アクセシビリティプラットフォーム(HEAP)

606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学 学生総合支援センター内

TEL:075-753-5707 FAX:075-753-5722

E-mail:d-support-pfm@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

●会場周辺地図



受付開始	12:45
開会・挨拶 開会挨拶：川添 信介(京都大学 理事・副学長)	13:30
話題提供：「大学組織としての障害学生支援ー10年間を振り返って」 村田 淳(京都大学 学生総合支援センター)	13:40
講演	
講演1：「障害学生支援のこれまでー日本とアメリカを歩いて」 白澤 麻弓(筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター)	14:00
講演2：「専門家としての当事者、当事者としての専門家」 熊谷 晋一郎(東京大学 先端科学技術研究センター)	14:40
休憩	15:20
パネルディスカッション	
「支援を問う、大学を問うー大学における支援とは何か」 司会：杉原 保史(京都大学 学生総合支援センター長) パネラー：熊谷 晋一郎、白澤 麻弓、村田 淳	15:40
閉会挨拶：林 達也(京都大学 人間・環境学研究所/障害学生支援ルーム室長)	16:50
閉会	17:00

